

サラリーマン川柳(朝不調 昼まあまあで 夜元氣)

(大酒を飲んで 小さな事を言い)

(新郎の 派閥がばれる 披露宴)

(成犬になると 散歩は 父の役)

(振り向く 運転中と 化粧中)



雇用・労働条件の確保を求め (有)翔進で働く仲間5名が 労組結成して運輸労連加盟 本社(長野県松本市)に結成通知と団交申し入れ

十日町市に新潟事務所を構えて事業展開している運送業の(有)翔進で働く仲間が、会社の労働条件の一方的引下げに抗して五名で労組を結成しました。三月下旬、賃金が一方的に引き下げられ、抗議すると事業所撤退までほめかされたことから雇用不安すら感じ、連合に労働相談が持ち込まれた。数度の打ち合わせの上で、四月六日(日)午後、十日町市内の従業員宅に県内六名の結成となったもの。結成には、運輸労連鳥羽書記長、連合中越・同日町支部も出席して、新潟事務所を取り巻く状況の情報交換と労働組合についての基本的な説明、運輸労連の組織運営やサポート体制の説明が行われた。労働相談をされた松山下氏は前職で

三月一日(土)に開所した、ながおかライフサポートセンター(LSC)見附事務所が、見附地域で大きな役割を果たして、四月二日(水)に事務所に参加して「みつけ元氣助け合いの会」が設立されました。会合には連合傘下の組合員OB名が出席。話し合いでは、手薄な事務所の当番応援、見附市全市へのLSCチラシ配布行動支援、地域興しのための、休耕田

三月一日(土)に開所した、ながおかライフサポートセンター(LSC)見附事務所が、見附地域で大きな役割を果たして、四月二日(水)に事務所に参加して「みつけ元氣助け合いの会」が設立されました。会合には連合傘下の組合員OB名が出席。話し合いでは、手薄な事務所の当番応援、見附市全市へのLSCチラシ配布行動支援、地域興しのための、休耕田

畑を活用したソバ栽培とソバ打ち体験事業、市内飲食店を対象とした「割りばしリサイクル活動」など、様々な活動の提案と意見交換がなされました。元氣な高齢社会を創造していくためにも、様々な形の社会参加の場作りが重要となることも提起されました。次回四月十四日(月)には、会員の拡大と合わせて、具体的な活動について取り組みの優先順位を整理して進めることとなりました。

LSC見附事務所応援団 みつけ元氣助け合いの会設立される 組合員OBら市民活動展開を念頭にスタート

十日町市に新潟事務所を構えて事業展開している運送業の(有)翔進で働く仲間が、会社の労働条件の一方的引下げに抗して五名で労組を結成しました。三月下旬、賃金が一方的に引き下げられ、抗議すると事業所撤退までほめかされたことから雇用不安すら感じ、連合に労働相談が持ち込まれた。数度の打ち合わせの上で、四月六日(日)午後、十日町市内の従業員宅に県内六名の結成となったもの。結成には、運輸労連鳥羽書記長、連合中越・同日町支部も出席して、新潟事務所を取り巻く状況の情報交換と労働組合についての基本的な説明、運輸労連の組織運営やサポート体制の説明が行われた。労働相談をされた松山下氏は前職で



第602号 2008.4.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定 価 1部10円
購読料は会費を含む

連合中越ホームページ リニューアルのお知らせ

3月21日(金)機関紙第600号と合わせ改装。機関紙共々是非ともご利用ください。
<http://tyuuetu.net/>

連合北魚沼支部だより

北魚沼ライフサポートセンター運用開始、事務所開設

昨年12月の設立準備委員会(委員長西野重秋氏)発足から、運用に向け準備を進めてきた北魚沼ライフサポートセンター(通称-北魚LSC)を4月1日に、会長以下コーディネーターをはじめ4役にて看板等を設置し、事務所を開設しました。



当日は、船出としては最悪のコンディション(久々の寒波襲来、暴風)下ではあったが、逆に運用に際し、意思統一を深める中、早速地元新聞社をはじめ、関係機関、広報掲載依頼などPR活動等を開始した。また、自治体や関係機関、労組関係等にコーディネーターの紹介を行うとともに、協賛の依頼も行ってきました。当面の運用としては、月・水・金(祝日除く)にコーディネーターが常駐し、これらの日の午後に相談を受け付け、相談に対して対応を行う体制としたところです。

北魚LSC役員名簿 (抜粋)

会 長	桑原 創	(魚沼市給与所得者連絡協議会会長)
副 会 長	森山 強	(北魚沼地区労働者福祉協議会会長)
〃	太田辰雄	(魚沼市給与所得者連絡協議会副会長)
〃	金谷 暁	(北魚沼地区労働者福祉協議会副会長)
事務局長	青木正利	(連合中越地協北魚沼支部事務局長)
事務局次長	今井康博	(魚沼市給与所得者連絡協議会事務局長)
幹 事	連合幹事、	労金、総合生協等
コーディネーター	森山 寛	

連合小千谷 支部だより



働く者の労働相談や生活相談を受ける「おぢやライフサポートセンター」が、4月1日(火)よりオープンしました。4月20日(日)午前11時よりサンラックおぢやにて「おぢやライフサポートセンター」の開所式を実施する予定です。当日は、来賓の方々から「おぢやライフサポートセンター」の事務所を見学していただく予定です。2月から準備を始めた「おぢやライフサポートセンター」がいよいよ本格的に始動することになります。県ライフサポートセンター、ながおかライフサポートセンター等の協力を得ながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。おぢやライフサポートセンターは、月、水、金の11時から18時まで佐藤コーディネーターが事務所にいます。

第79回長岡地区メーデー実施大綱

長岡地区メーデー開催日 5月1日(木)
集合・デモ行進 集合8:30、デモ行進開始8:45、大会会場入場9:45
集合地 A集団(明治公園)、B集団(宝田公園)、C集団(ツガミ前)、D集団(平潟公園)
厚生会館への入場 実行委員会の誘導で、集団長の指示により指定の場所に入場。
 デコカー・街宣車は、実行委員会の誘導により厚生会館東側の駐車場へ。
 プラカードはコンクール審査のために宝田公園・弓道場へ持参・出展。

集団責任者・参加産別

A集団(集団長:電力総連、副集団長:交通労連、救護班:UIゼンセン)
 JP、情報労連、電力総連、運輸労連、JR総連、UIゼンセン、労済労連、交通労連、全労金、全国ガス、サービス流通、損保労連、その他

B集団(集団長:自治労、副集団長:高教組、救護班:自治労)
 自治労、日教組(新教組・高教組)、政労連、自動車総連、関信国税、JR連合、国公職組、各政党・団体、その他

C集団(集団長:JAM、副集団長:JEC、救護班:ヘルスケア労協)
 JAM(北部地区)、私鉄総連、JEC連合(石開労組)、基幹労連、紙パ連合、その他

D集団(集団長:ヘルスケア労協、副集団長:フード連合、救護班:ヘルスケア労協)
 フード連合、国公総連、全水道、JAM(北部除く)、ヘルスケア労協、電機連合、JEC連合(帝石労組)、その他



地区大会 (大ホール 10:00開会、11:45閉会)
大会次第 主催者、ご来賓挨拶
 記念講演「障害者として、人として生きる」
 講師 雪国ボランティア身体障害者療護施設
 マイトーラ利用者 磯辺 嘉勝氏
 地域貢献活動発表
 プラカードコンクール審査発表、大抽選会、
 ※メーデー花の種(海外旅行)は県中央メーデーの抽選です。
 ※「ほのぼの献血」は例年通り実施されます。

各支部メーデーの日程・会場案内

見附地区 4月29日(火) 9:30~中央公民館
栃尾地区 5月1日(木) 18:30~栃尾文化センター
小千谷地区 4月27日(日) 10:00~サンプラザ
北魚沼地区 5月1日(木) 9:30~小出郷体育館
南魚沼地区 5月1日(木) 9:00~南魚沼市民会館
十日町地区 4月26日(土) 10:00~十日町市民会館



連合栃尾支部だより



08春季生活闘争勝利栃尾地区総決起集会開催

3月11日栃尾文化センター大会議室におきまして08春季生活闘争勝利栃尾地区総決起集会がおおよそ100名の参加で開催されました。

開会にあたり坂井支部長による主催者挨拶。「大企業の収益が増す中で、中小、地方の経済格差が進み、地方の地場産業は衰退、賃金格差が進むばかり。減税の廃止や各種保険料の値上げで、可処分所得は減るばかりである。労働者の生活の糧である賃金を上げないと私たちの生活は苦しくなるばかり。今こそ立ち上がり、2%以上の賃上げを勝ち取りましょう」と力強く挨拶されました。

その後、連合中越金子事務局長より来賓挨拶を受けました。メガネスーパーで働く社員の実態報告と、過酷な労働とノルマに悩まされながらも頑張っている組合員の報告を受けました。

その後、連合新潟副会長より基調報告がなされ、新潟県的な情勢と非正規社員と派遣労働の実態について報告を受けました。そしてワークライフバランスを意識した生活を目指しましょうと提起がありました。恒常的な時間外労働をなくし、仕事と生活の調和の取れた生活を取り戻そうということです。

その後、集会アピールの提案、採択が行われ、スローガンの確認があり、坂井支部長の団結ガンパロウで閉会しました。参加された皆さんご苦勞様でした。ありがとうございました。

連合見附支部だより



去る3月14日(金)、連合見附支部は恒例の「春闘団結ボウリング大会」を開催しました。

08春闘は、民間大手では大手の有額回答はあったものの、今だ中小地場では厳しい春闘が続いています。元気印の春闘機運を高めるため、官民の34名が参加して、全員が満額回答めざし豪快に腕を振るい、08春闘勝利に向け連帯を高めました。

サラリーマン川柳 (誉められてご馳走になって飛ばされる) (無礼講課長は薄目開けている) (単身赴任 電話の音が明るすぎ) (いい家内 十年たつたらおっ家内)